

働き方 改革

長時間労働は、メンタルヘルスにどのような影響を与えるのか。
どのような人が長時間労働をしがちなのか。
長時間労働を防ぐような仕組みとしては何が有効なのか。
本シンポジウムでは、経済学から長時間労働の改善策を考えます。

| | | |
|------------------|-------|--|
| 人事データ活用で考える働き方改革 | 大湾 秀雄 | 東京大学社会科学研究所教授 |
| 長時間労働とココロの経済学 | 黒田 祥子 | 早稲田大学教育・総合科学学術院教授 |
| 長時間労働しがちな人 | 大竹 文雄 | 大阪大学社会経済研究所教授 一般財団法人アジア太平洋研究所 上席研究員 |

2017年8月23日(水)19:00-20:30

大阪大学中之島センター10F 佐治敬三メモリアルホール

参加のお申し込みは <http://www.iser.osaka-u.ac.jp> から (参加無料・先着196名)
お問い合わせ：大阪大学社会経済研究所 附属行動経済学研究センター
TEL:06-6879-8588 FAX: 06-6879-8583
主催：大阪大学社会経済研究所 共催：行動経済学会 後援：一般財団法人 アジア太平洋研究所 (APIR)